人は、誰かの「信じる心」で変わることができる。



誰しも地域から孤立せず、やり直せる社会を目指して、地域で一人ひとりの再出発に寄り添う保護司の方々。その思いや日常の活動を通して、誰もが安心して暮らせるまちのヒントを探ります。

保護司とは

犯罪や非行をした人の立ち直りを支えるボランティアです。法務大臣から委嘱された無給の非常勤国家公務員として、保護観察官と連携しながら対象者の相談に乗り、スムーズな社会復帰を陰で支えています。専門家ではなく、まちに暮らす身近な存在として温かく見守り、寄り添う役割を担っています。

地域で寄り添う、保護司インタビュー

言葉と心の触れ合いが、人を変えていく

祖父や父も保護司を務めていたため覚悟はありましたが、最初は責任を果たせるか不安でした。

しかし活動の中で相手の置かれた厳しい状況を知ると同時に、一人ひとりが持つ長所や可能性に気づき、より良く生きられるよう支えたい思いが徐々に高まりました。

数年前に担当した10代の方が、結婚して子どもを連れて挨拶(あいさつ)に来てくれたときは感無量でした。

日常の相談に乗りながら前向きな気持ちを引き出し、生き直す過程に寄り添えることこそ保護司の真価だと感じます。僧侶として多くの悩みを持つ方々に接してきましたが、人は誰もが優しい心を持っています。「無縁社会」といわれる今だからこそ、温かい言葉と心の触れ合いを大切に、誰もが支え合えるまちをともにつくっていきましょう。

北多摩北地区保護司会

西東京分区
小峰立丸(こみねたつまる)さん
(住職)



保護司歴23年

再出発に寄り添い、旅立ちを見届ける

もともと消防団などの地域活動を長年していたこともあり、父の後を継ぐ形で保護司になりました。最初は自分に務まるか不安でしたが、初めての面接には先輩が同行し、コミュニケーションの取り方や進め方、行動の促し方を実践で見せてくださり、心強く、非常に勉強になったのを覚えています。

青少年の根っこにある子どもの頃の純粋さを信じ、まずは世間話から始めて「また話しに来たい」と心を開いてもらえる環境づくりを大切にしています。

面接の中で前向きな意欲が見られたときはとてもうれしいですね。何より、無事に保護観察期間を終えて社会へ旅立っていく姿を見届ける瞬間は、本当にホッとしますし達成感があります。 これからも一人ひとりの再出発に寄り添い、温かい活動を続けていきたいです。

西東京分区
濱野雅章(はまのまさあき)さん
(幼稚園園長)



保護司歴13年

寄り添う対話が、新しい人生を支えていく

主任児童委員を長く経験し、定年の頃にお声掛けいただいたのがきっかけです。最初は不安もありましたが、法務省の手厚い研修やチームのサポート体制があり、一人で抱え込まず学びながら成長できる環境が整っています。

面接に来る若者たちは、真面目(まじめ)で前向きにやり直そうとしています。犯罪の反省は必要ですが、そこに至る背景や歩んできた人生をしっかり聴き、理解することが欠かせません。対話を通して寄り添い、社会性を育みながら、ともに学び、相手が新しい人生をしっかり歩んでいけたときは本当にうれしいものです。

保護司は人の更生に関わるやりがいと、地域に貢献し続けられる魅力があります。あなたが培ってきた経験を、誰かの「やり直し」を支える力に活(い)かしてみませんか。

西東京分区副分区長
西原(にしはら)みどりさん



保護司歴９年

保護司の主な活動

定期的な面接で近況や悩みを聴く「保護観察」を中心に、出所後の住居や就労先を整える「環境調整」、そして「社会を明るくする運動」などの「犯罪予防活動」を地域で協力して行っています。

活動のイメージ(1カ月)

- 面接(月１～２回程度)：対象者と面接し、近況や悩みを聴く
- 報告(月１回)：経過を保護観察所へ報告書で提出
- 定期会合(月１～２回)：情報交換や研修、啓発活動に参加

保護司に興味がある方へ

特別な資格は必要ありません。定年後のシニア世代をはじめ、子育てや仕事、地域活動などの歩みがそのまま活きるボランティアです。手厚い研修や先輩のサポート体制もあるので、興味がある方は、まずは一度話を聞いてみませんか？

▶地域共生課 ☎042－420－2807

知っていますか?

社会を明るくする運動

犯罪や非行の防止と、過ちを犯した人の立ち直りについて理解を深める全国的な運動です。市でも「市民まつり」などでのブース出展や啓発グッズの配布、登下校時の児童・生徒へのあいさつ運動を通して保護司や更生保護の取組を身近に知ってもらう活動を行っています。





西東京市の人口と世帯 総人口
20万8,015人
住民登録:令和８年11月１日現在
人口／20万8,015人(⇓ 1)〈7,803人〉 男／10万756人 (⇓ 3)〈4,014人〉
世帯／10万5,176 (⇑ 2)〈4,967〉 女／10万7,259人(⇑ 2)〈3,789人〉
※( )は先月比 〈 〉は外国人住民

公式LINE　そのほか公式SNS

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
VEGETABLE OIL INK

発行／西東京市　編集／広報プロモーション課 ☎042－464－1311(代表)　配布／西東京市シルバー人材センター ☎042－428－0787(不配のお問い合わせなど)